

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	北アルプ山麓ブランド活性化推進事業
事業主体 (連絡先)	北アルプス山麓農畜産物ブランド運営委員会 (TEL 0261-23-6511)
事業区分	農業の振興と農山村づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,161,573円 (うち支援金: 1,729,000円)

事業内容

「北アルプス山麓ブランド」は、平成29年度に当初目標に掲げた認定100品を達成し、ブランドのさらなる深堀と活用に向けて第2段階へと歩みを進めている。

平成30年度は、100品達成を記念した式典や事業の実施により、市町村、認定事業者・販売協力店等関係者の結束を一層に深めるとともに、地域振興の新たなツールとなるべく「北アルプス山麓ブランドB級グルメ」を開発した。



【ブランドロゴマーク・認定100品達成記念式典】

事業効果

- ①北アルプス山麓ブランド100品記念式典を開催 (H30年6月9日、大町市アプロード)、関係者等130名が出席。ブランドの発展に向けた記念講演やパネルディスカッション、功労者表彰等が行われた。
- ②100品達成を記念して、30分のテレビ番組を製作。ブランドの歴史や現在の取り組み等について、「北アルプス山麓育ち～地域ブランド創りの挑戦～」として、放映 (H30年12月21日) された。
- ③北アルプス地域の5市町村が、それぞれ自慢のブランド品を使った新たな御当地グルメ「北アルプス山麓ブランドB級グルメ (右写真)」を開発。各種メディアやイベントで紹介するとともに、修学旅行等を企画する首都圏の旅行エージェントに対してもPRを行った。
- ④ブランドの幅広くPRするため、JR松本駅前や東京都の「銀座NAGANO」、全国棚田サミット会場 (小谷村) 等で「北アルプス山麓育ち物産展」を開催。県内外の多くの消費者にブランドをアピールした。

【目標・ねらい】

- ①北アルプス山麓ブランドB級グルメの開発
市町村各1品、計5品
- ②新規ブランド品の認定 5品

※自己評価【B】

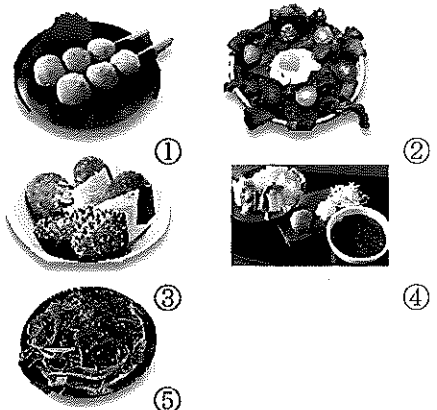
【理由】

「北アルプス山麓B級グルメ」は目標どおりに5品開発できたが、新規の認定品は1品のみとなった。

今後の取り組み

ブランド認定100品達成を契機として、新規認定品の掘起しと育成を図るとともに、ブランド創設時の原点に戻って各商品の深堀りと生産振興を進める。

また、市町村と協力して開発した「北アルプス山麓ブランドB級」を新たな地域振興のツールとして活用すべく、観光誘客や食育のアイテムとしての利用場面を創出する。



- ①大町市 凍りもちだんご
- ②池田町 あっばれ豚井
- ③松川村 黒豆コロッケ
- ④白馬村 白馬つけみそラーメン
- ⑤小谷村 あんかけ小谷そば